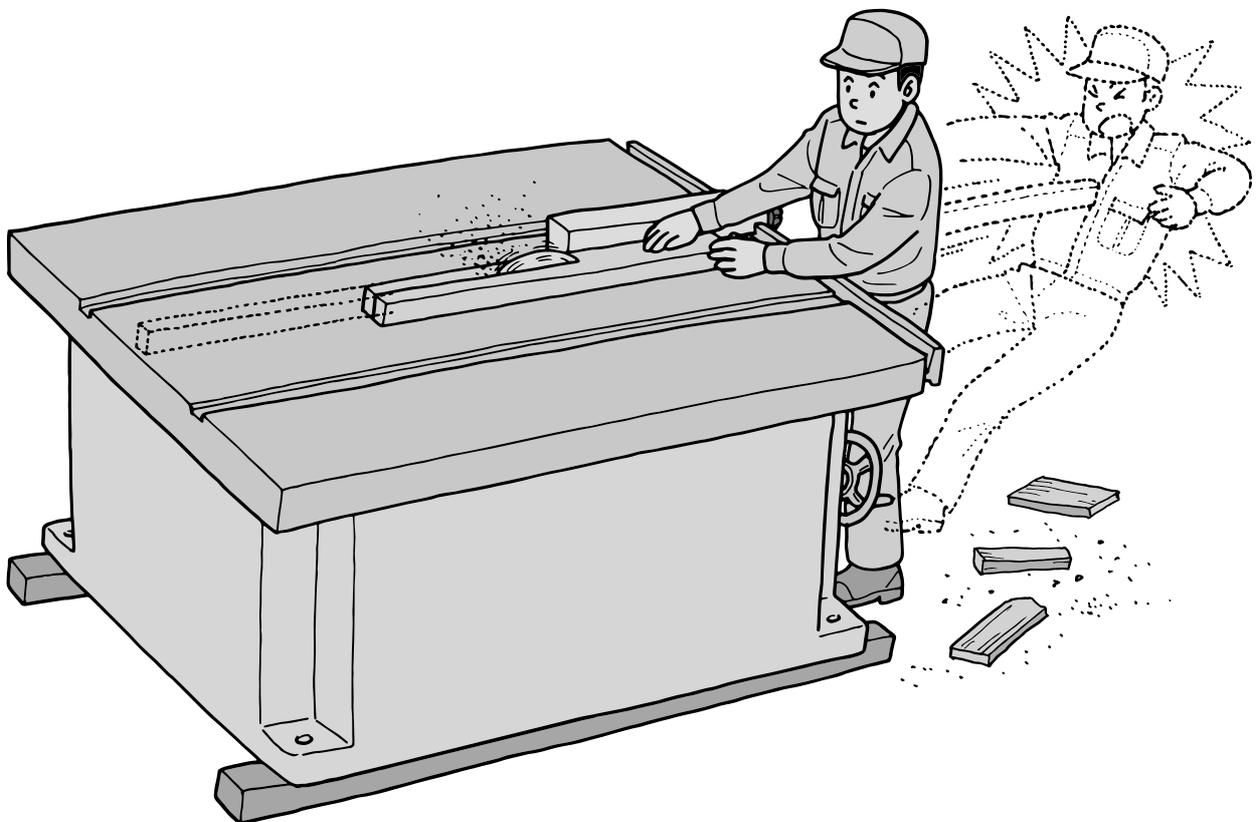


リスクアセスメントの実施事例

実施事例

テーブル傾斜丸のこ盤による作業

作業状況



〈条件設定〉

- ・ テーブル傾斜丸のこ盤による材 (長さ 1 m、幅 13 cm、厚さ 5 cm) の縦びき作業を行っている。

簡易リスクアセスメント記録書 (木材製造業)

林災防様式

年月日	年 月 日	作業場所	[記録者]
作業名		作業メンバー	

作業種	各欄上段の「危険の洗い出し」については以下による。			可能性	重大性	評価	
	～するとき	～して	～(事故の型)になる				
No. 1 テーブル傾斜丸のご盤による作業	危険の洗い出し	縦びき加工作業するとき	加工材が反発して	加工材が作業者の胸に激突する。	×	△	4
	どうする低減対策		①加工材に欠点(節、あて等)がないか確認すること。 ②加工材の自動供給装置を設置すること。 ③割刃を設置すること。 ④安全カバーを設置すること。		○	△	2
No. 2 テーブル傾斜丸のご盤による作業	危険の洗い出し	縦びき加工作業するとき	丸のご盤の周りの端材につまずいて転倒して	丸のご盤に手が触れて切創する。	△	×	4
	どうする低減対策		①作業場所の足元は、整理整頓、清掃すること。		○	△	2
No. 3	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No. 4	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No. 5	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No. 6	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
抜本的対策	抜本的低減対策		上欄でリスクレベル2以下に低減しない作業については抜本的対策を検討すること。				
[備考]							

[早見表]

災害の可能性

可能性ランク	記号
かなり起こる	×
たまに起こる	△
殆ど起こらない	○

災害の重大性

重大性ランク	記号
極めて重大	×
重大	△
軽微	○

リスクレベルの対応

リスクの見積り	リスクレベル	リスクへの対応
×	5	即座に他の方法へ回避(最優先実施)
×	4	抜本的対策を実施(優先実施)
○	3	何らかの対策を実施
○	2	特に対策の必要なし(残留あり)
○	1	対策の必要なし(残留あり)